

**平成30年度**

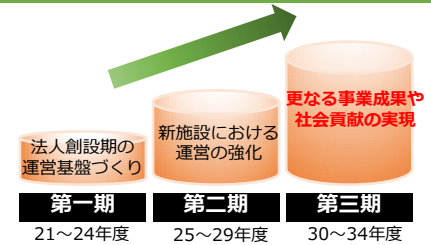
**地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター**

**業務実績等報告書概要**

**地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター**

## 第三期中期計画

～これまで培ってきた技術・知見を活用し全都的な取組を展開～



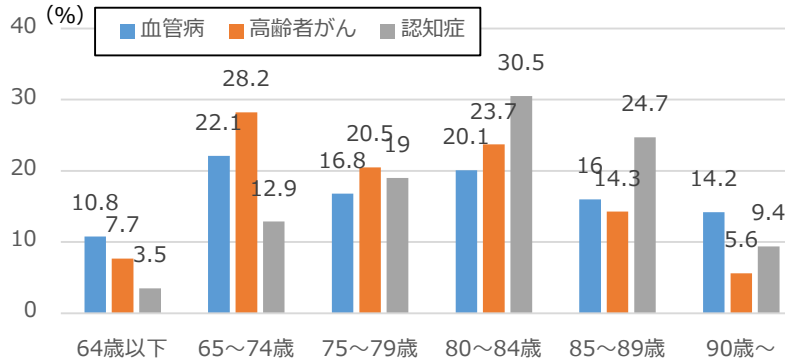
【重点方針】 (計画期間：平成30年度から5年間)

- ① 高齢者の特性に配慮した医療の確立・提供と普及
- ② 高齢者の健康長寿と生活の質の向上を目指す研究
- ③ 医療と研究が一体となった取組の推進
- ④ 高齢者の医療と介護を支える専門人材の育成
- ⑤ 業務内容の改善及び効率化
- ⑥ 財務内容の改善等

## 平成30年度の業務実績等

～第三期中期計画の目標達成に向けて着実な第一歩を進めました～

【センターの特徴】 ①三大重点医療に係る患者の年齢別割合



全ての疾患で65歳以上の割合が約9割、80歳以上の割合は4割を超える

(※) 血管病、高齢者がんについては、DPCデータに基づき、それぞれ血管病、高齢者がんの対象となる入院患者の割合。認知症については、もの忘れ外来を受診した患者の割合

②入院患者の担送・護送・独歩割合

種別	割合	定義
担送	50.2%	ストレッチャーなどを使用して、2人の介助者が必要
護送	34.9%	車椅子などを使用して、1人の介助者が必要
独歩	14.9%	自力で歩ける、介助者なし

介助の度合いが高い患者の割合が8割を超える

こうした状況にも適切に対応し、都の高齢者医療及び研究の拠点としての取組を加速

➡ 年度計画を概ね達成するとともに、第三期中期計画の達成に向けた取組を進めることができました。

## 自己評価結果

事項	項目数	S	A	B	C	D
高齢者の特性に配慮した医療の確立・提供と普及	9	0	7	2	0	0
高齢者の健康長寿と生活の質の向上を目指す研究	4	1	2	1	0	0
医療と研究が一体となった取組の推進	1	0	1	0	0	0
高齢者の医療と介護を支える専門人材の育成	1	0	1	0	0	0
業務内容の改善及び効率化	2	0	1	1	0	0
財務内容の改善等	3	0	0	3	0	0
合計	20	1	12	7	0	0

## 【評価S・Aの主な項目】

【病院部門】

- ・三大重点医療（血管病医療、高齢者がん医療、認知症医療）への取り組み（A）
- ・生活機能の維持・回復のための医療（A）
- ・救急医療（A） など

【研究部門】

- ・高齢者に特有な疾患と老年症候群を克服するための研究(A)
- ・高齢者の地域での生活を支える研究（A）
- ・研究推進のための基盤強化と成果の還元（S） など

【経営部門】

- ・高齢者の医療と介護を支える専門人材の育成（A）
- ・地方独立行政法人の特性を活かした業務の改善・効率化（A）



## 1. 三つの重点医療を始めとする提供体制の充実

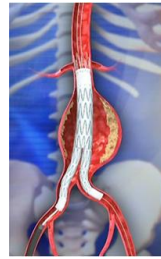
重点医療等提供体制

### ①血管病医療 評価A

低侵襲かつ効果的な治療の実施や、早期のリハビリテーション実施など、**高齢者の特性に配慮した医療体制の整備を推進**しました。

【主な取組】

- ・胸部及び腹部大動脈ステントグラフト内挿術の**推進**、心臓外科と血管外科の協力体制の強化  
【胸部・腹部ステントグラフト内挿術件数：42件（@9件）】



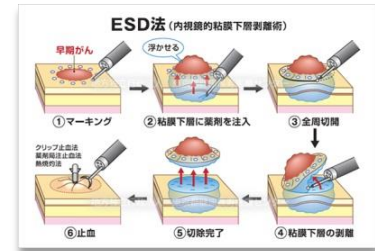
【ステントグラフト内挿術】

### ②高齢者がん医療 評価A

正確かつ低侵襲な検査・治療の実施や、重症症例の症状緩和など、**がんの早期発見・治療、症状の重症化防止**に取り組みました。

【主な取組】

- ・早期大腸がんに対するEMR/ESD等の低侵襲な治療を積極的に実施【EMR/ESD件数：743件（@607件）】



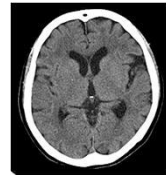
【内視鏡によるがん治療】

### ④生活機能の維持・回復のための医療 評価A

入院患者の早期退院に向けた支援や、高齢者特有の疾患に対する外来でのケア等、**「治し支える医療」の実現**に向けて取り組みました。【**地域包括ケア病棟からの在宅復帰率：87%**】

【主な取組】

- ・CGAに基づき入院患者を総合的に評価し、入院時から退院を視野に入れた支援を実施
- ・退院支援チームによる患者に適した退院支援実施
- ・入院患者の状態に応じた**早期リハビリテーション**等を実施【早期リハビリテーション実施件数55,923件（@42,922件）】



【MRI検査】

### ③認知症医療 評価A

認知症の診断・ケアの体制強化や、地域の認知症対応力向上等、**認知症の早期診断・発見や地域との連携の推進**に取り組みました。

【主な取組】

- ・**アミロイドPETを244件実施するなど、病院と研究所が一体となった認知症診断精度の向上**、MRI・SPECT等認知症の早期診断の実施

### ⑤医療の質の確保・向上 評価B

研修等の計画的な実施や専門資格の取得推進など、**高齢者の特性に合わせた最適な医療の提供**に向けて取り組みました。

【主な取組】

- ・看護師の専門能力向上のため、研修派遣等を計画的に推進

## 2. 地域医療の体制の確保

### ①救急医療 評価A

地域医療機関や消防署等との連携等、救急患者受け入れ体制を強化し、**「断らない救急」の実現**に向けて取り組みました。

【救急患者※平均年齢：80.5歳】

（※平成30年度DPCデータに基づく救急からの入院患者）

【主な取組】

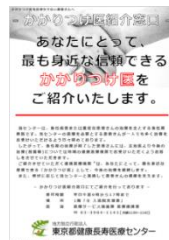
- ・平成29年10月に開設した**SCUを活用し、急性期脳卒中患者に対し適切な医療を提供**【SCU患者受入数1,741人（@946人）】

### ②地域連携の推進 評価A

地域医療機関等との連携の推進、紹介受入・逆紹介の強化等、**地域と連携した医療実施体制の整備を推進**しました。

【主な取組】

- ・紹介患者への適切・円滑な診察等実施のため、**紹介状受付窓口を新規に開設**



【かかりつけ医紹介窓口】

地域医療

## 3. 医療安全対策の徹底、患者中心の医療の実践・患者サービスの向上

### ①医療安全対策の徹底 評価A

院内の事故等の情報の集約・分析・共有、医療安全地域連携加算1の取得等、**医療安全、感染防止対策の一層の強化に取り組みました。**

【主な取組】

- ・**医療安全地域連携加算1**を取得して、他の取得施設と相互訪問を実施

### ②患者サービスの向上 評価B

医師の事務負担軽減や、患者満足度調査の結果等を踏まえた取組の実施等により、**患者・家族の視点に立った医療の提供に向けて取り組みました。**

【主な取組】

- ・ご意見箱への意見や患者満足度調査の結果等を院内会議で報告・検討し、改善に向けた取組を実施

医療安全・患者サービス



## 1. 高齢者の健康長寿と生活の質の向上を目指す研究

### ① 高齢者に特有な疾患と老年症候群を克服するための研究 評価A

**がんの治療や転移の抑制、老化制御や健康維持等に関わる研究を推進**し、老年疾患・老年症候群の克服に向けて取り組みました。

【主な取組】

- ・ **前立腺がんがホルモン療法耐性となる際に働くたんぱく質(COBL1)とその仕組み、及びその機能の抑制が前立腺がん治療に有効であることを解明**

〈掲載誌〉 米国科学アカデミー紀要「Proceedings of the National Academy of Sciences of U.S.A(PNAS)」

〈英文表題〉 COBL1 Modulates Cell Morphology and Facilitates Androgen Receptor Genomic Binding in Advanced Prostate Cancer

### ② 高齢者の地域での生活を支える研究 評価A

**多世代間の交流や地域における高齢者支援等に関わる研究を推進**し、高齢者を支える地域づくりに向けて取り組みました。

【主な取組】

- ・ 社会的フレイルの定義見直しに係る研究成果として、**社会的孤立と閉じこもりの重積が死亡率を高める危険因子であることを解明**

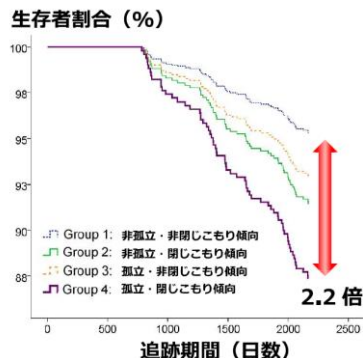
〈掲載誌〉 国際科学雑誌「International psychogeriatric」

〈英文表題〉 Co-existence of social isolation and homebound status increase the risk of all-cause mortality

評価A



【COBL1抑制による腫瘍抑制効果】



【社会的孤立、閉じこもり状況別生存者割合】

### ③ 老年学研究におけるリーダーシップの発揮 評価B

国内外の学会への積極的参加や国際シンポジウムの主催等、**都における老年学研究の拠点としてリーダーシップを発揮**しました。

【主な取組】

- ・ 国際ブレインバンクシンポジウムを主催するとともに、ブレインバンク事業の拡大を図る等、老化認知症研究に貢献

### ④ 研究推進のための基盤強化と成果の還元 評価S

研究支援組織の立ち上げや地域の人材育成等を通じ、**研究の基盤強化と研究成果の全般的な普及**に向けて取り組みました。

【主な取組】

- ・ **研究支援組織として、健康長寿イノベーションセンター (HAIC) を立ち上げ、研究者や臨床医師が行う研究を包括的に支援**
- ・ **認定臨床研究審査委員会の認定**を受け、センターのみならず都立関連病院からの審査も実施（外部審査件数：6件）
- ・ 公的研究費への応募や産学公連携活動を推進し、**外部資金獲得金額が過去最高記録を更新**【外部資金獲得金額：978,370千円（@968,324千円）一人当たり獲得金額：10,751千円（@10,192千円）】

## 2. 医療と研究が一体となった取組の推進

### ① トランスレーショナル・リサーチの推進 評価A

HAICにおいて実用化研究を重点支援し、産学公連携を推進する等、**老年学・老年医学に係る高い研究成果の創出**に向けて取り組みました。

【主な取組】

- ・ **HAICにおいて、実用化が見込まれる研究の重点支援を実施**

#### 〈認知症支援の推進に向けた取組〉

医療従事者への認知症対応力向上支援、大都市認知症支援体制モデル開発等、**地域における認知症支援体制の構築**に貢献しました。

【主な取組】

- ・ 大都市における認知症支援体制のモデル開発に向けて、**高島平地区に暮らす認知症高齢者を対象に社会支援のコーディネーションとネットワークを進め、研究成果を手引きとしてとりまとめて刊行**

#### 〈介護予防の推進及び健康の維持・増進に向けた取組〉

介護予防に取り組む区市町村への支援や、高齢者特有の疾患に対する外来でのケア等、**地域における介護予防支援体制の構築**に貢献しました。

【主な取組】

- ・ 地域づくりにつながる介護予防に取り組む区市町村に対し支援を実施



【大都市における認知症支援の取組（高島平ココからステーション）】



## 1. 高齢者の医療と介護を支える専門人材の育成

### 人材育成

#### ① 高齢者の医療と介護を支える専門人材の育成 評価A

大学等での講義、講演やセミナー、院内研修等を実施し、**次世代の高齢者医療・研究を担う人材を育成**しました。

【主な取組】

- ・ 連携大学院協定に基づき、連携大学院から学生を受入れ
- ・ 高齢者看護のスキルアップを目指し、**院内研修として新たに高齢者看護エキスパート研修を実施**



【高齢者看護エキスパート研修】

## 2. 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

### 業務運営

#### ① 地方独立行政法人の特性を活かした業務の改善・効率化 評価A

各種会議におけるセンター諸課題の審議・検討等業務改善に向けた取組を実施し、**効率的・効果的な業務の推進**に取り組みました。

【主な取組】

- ・ **動画サイトでの情報発信や新規患者獲得のためのイベント等を実施**
- ・ 医療の質、診療業務効率の向上等の観点から、関係部署が連携を図りつつ**医療情報システムを再構築**
- ・ 計画的な有給休暇取得等、ライフ・ワーク・バランスに配慮した職場環境整備を推進



【新規患者獲得イベント】

#### ② 適切な法人運営を行うための体制の強化 評価B

各種監査や研修会の実施等により、**センター運営の透明性・健全性の確保**に向けて取り組みました。

【主な取組】

- ・ 会計監査人監査や内部監査への対応、研究費の適正使用マニュアル作成等、適切な内部管理を実施

## 3. 財務内容の改善に関する事項

### 財務改善

#### ① 収入の確保 評価B

未収金対策、地域医療機関との連携強化、外部資金獲得等により、**財務体質の更なる強化**を図りました。一方で、施設基準の管理体制が不十分であったこと等を原因とする返還金が発生しました。このため、再発防止に向けた体制整備に取り組みました。

【主な取組】

- ・ 他の医療機関からの受診・入院依頼への迅速な対応等により、紹介患者の確保、病床利用率の向上を推進【紹介患者数：12,936（@12,405）、病床利用率87.2%（@85.9%）】

#### ② コスト管理の体制強化 評価B

収支改善策の検討・実施及び後発医薬品の積極導入等により、**収入確保の強化及びコストの削減を推進**しました。

【主な取組】

- ・ 後発医薬品の積極導入に取り組んだ他、診療材料購入について会議で審議し、コストの適正化を推進

## 4. 法人運営におけるリスク管理の強化

### 法人運営

#### ① 法人運営におけるリスク管理の強化 評価B

安全な職場環境の整備、情報セキュリティ強化、大規模災害訓練等、**危機管理体制の強化**に向けて取り組みました。

【主な取組】

- ・ 東京都災害拠点病院として、大規模災害訓練を実施する等、災害対応力を強化

# 参考資料：平成30年度の主な数値実績①（病院部門）



表1

## 入院患者数と入院単価の推移

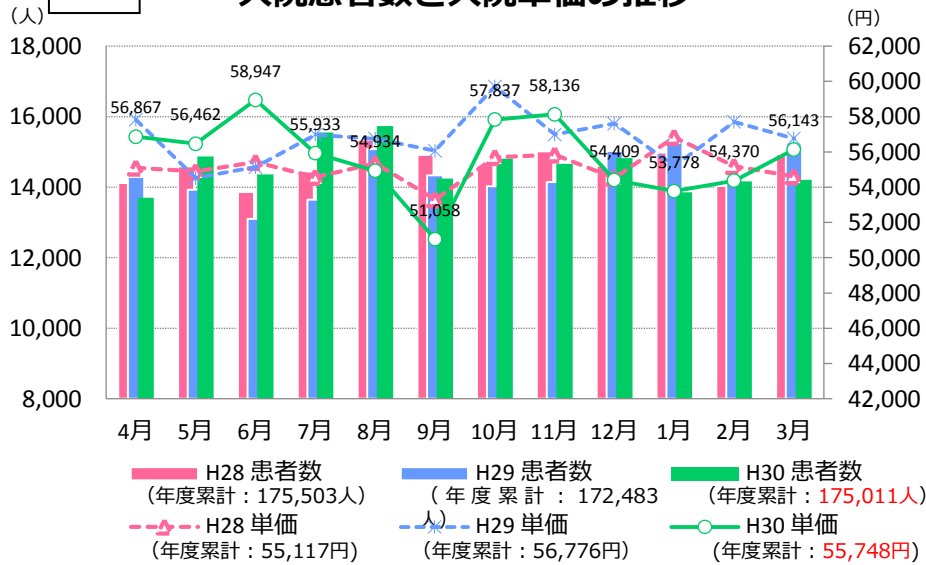


表2

## 外来患者数と外来単価の推移

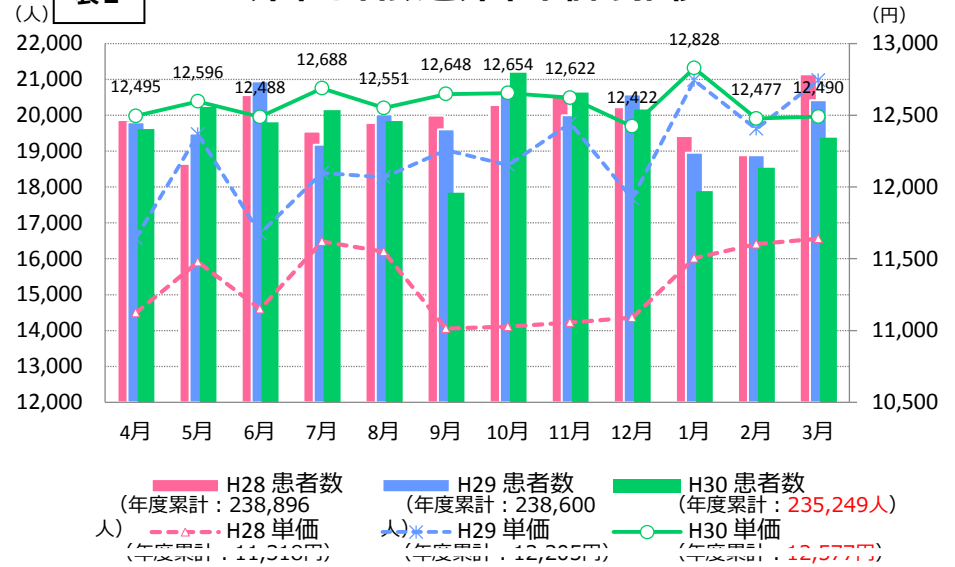


表3

## 病床利用率の推移

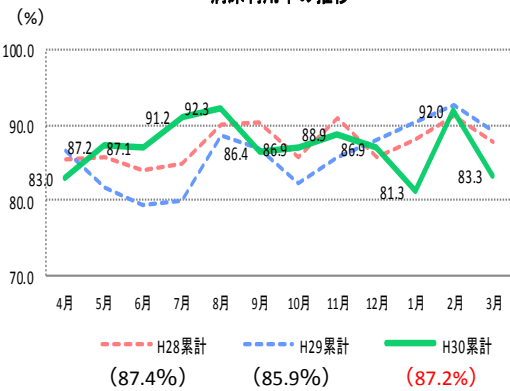


表4

## 平均在院日数の推移 ※病院全体

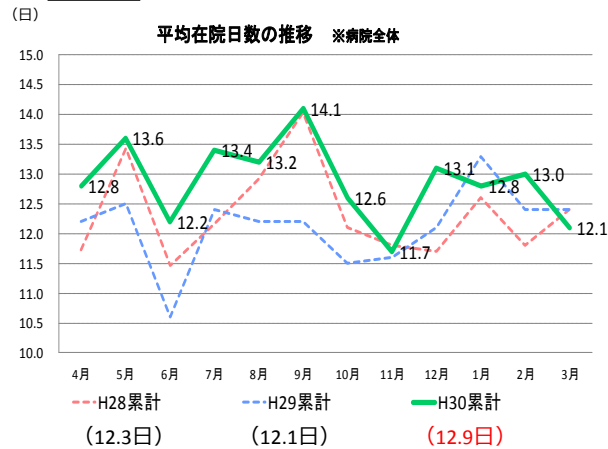


表5

## 救急患者総数

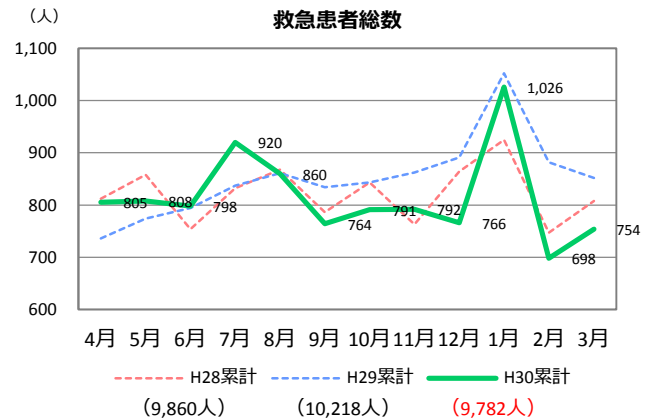




表6

学会・論文発表件数

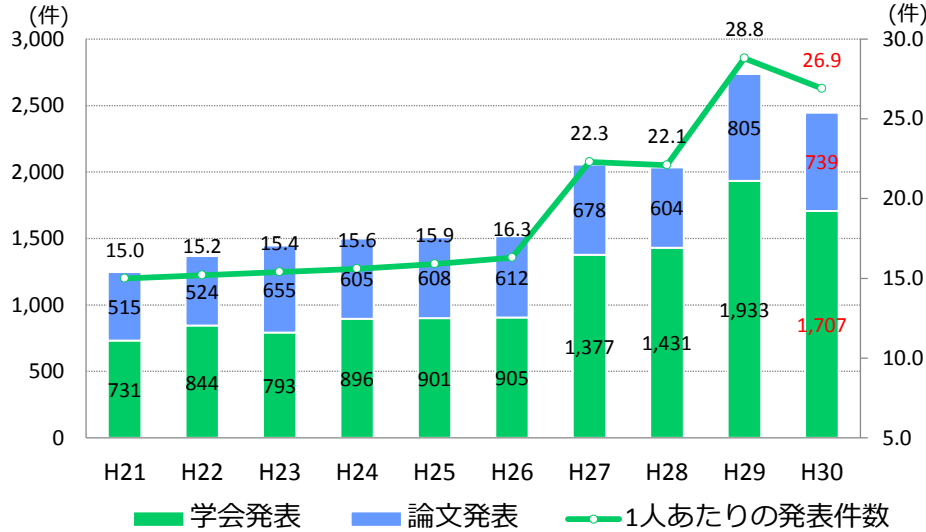


表7

外部資金獲得額

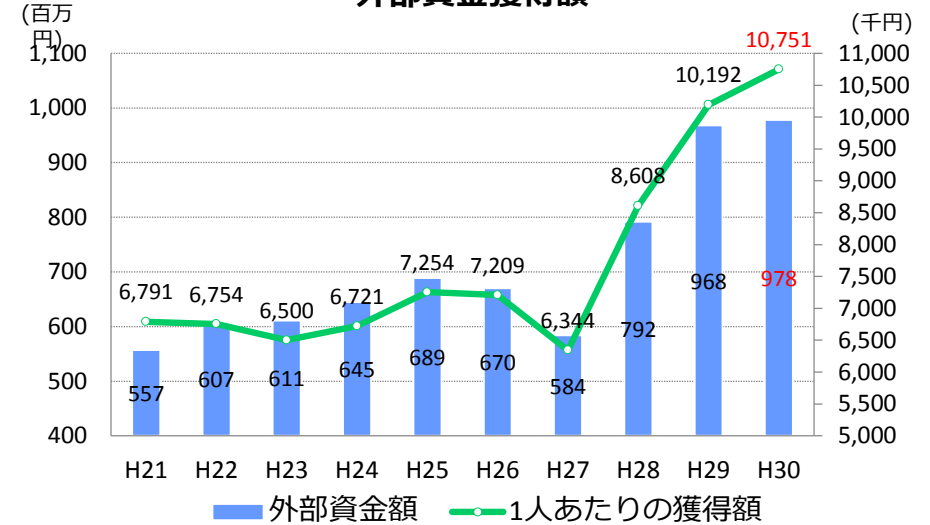


表8

科学研究費等獲得額・件数

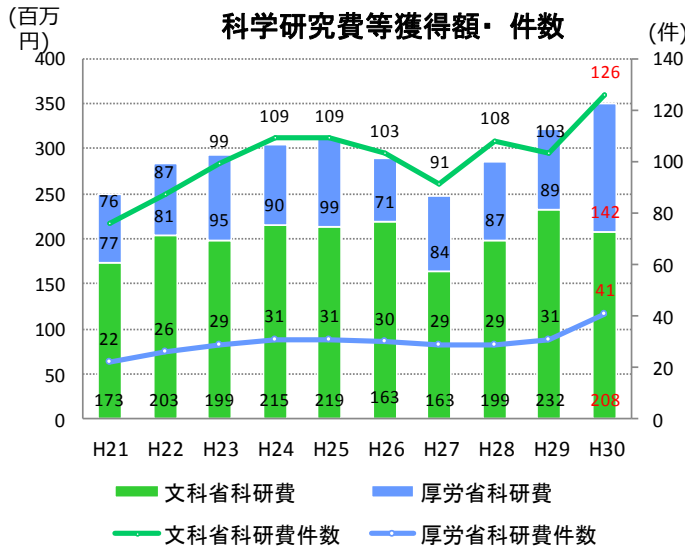


表9

受託研究等の受入金額

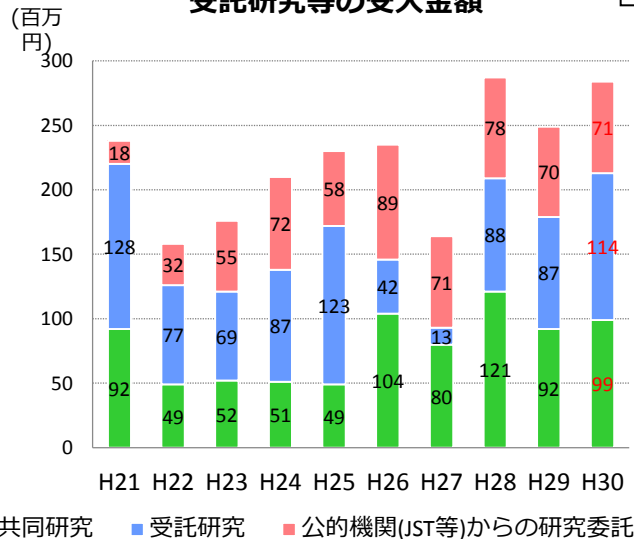


表10

医業収益及び医業費用について

